

第 27 回表面技術セミナー

主催:岩手表面技術懇話会

共催(予定):表面技術協会東北支部・電気化学会東北支部・化学工学会東北支部・日本表面科学会東北・北海道支部・日本化学会・いわて産業振興センター・一関工業高等専門学校・岩手大学工学部

協賛(予定):応用物理学会東北支部・電子情報通信学会東北支部・

日時:平成 23 年 11 月 18 日(金) 13:30~17:00(予定)

場所(予定):岩手大学工学部 テクノホール

〒020-8551 岩手県盛岡市上田 4-3-5

趣旨:このセミナーは表面・界面に関する基礎知識と最新の技術情報を提供することを目的としております。今回は、「ナノ粒子・表面改質・表面解析」をキーワードに幅広い内容のご講演を頂きます。

セミナー参加費:無料

定員:約 100 名

講演・講師(タイムテーブル):

時間	題目	内容	講師
13:30		開会挨拶	
13:40 14:30	最新の XPS 及び TOF-SIMS の 特徴と解析事例	最近, XPS, TOF-SIMS 共にその応用範囲が多様化しつつある。例えば, 従来からの金属・半導体, 電子部品, ポリマーに加え, 二次電池, 医薬品, 生体等の分析にも用いられるようになってきた。本講演ではそれぞれの応用分野における XPS 及び TOF-SIMS を用いた代表的な解析事例を紹介する。	アルバック・ファイ 市場開発部 飯田 真一 氏
		14:30 - 14:50 休憩	
14:50 15:40	マイクロ波ゾルーゲル法 によるナノ粒子表面の 酸化物コーティング	酸化物および金属ナノ粒子表面をシリカ等でコーティングする方法としてゾルーゲル法があり, 従来法では数時間以上の反応時間を必要とするが, 電子レンジで使われているマイクロ波を用いたマイクロ波ゾルーゲル法では, その反応時間を数分まで短縮できる。本講演では, 種々のコーティング事例を紹介する。	宇都宮大学大学院 工学研究科 鈴木 昇 氏
		15:40 - 16:00 休憩	
16:00 16:50	4nm ダイヤモンド粒子 の再発見と応用	ナノテク時代の基幹素材として, 一桁ナノサイズの人工ダイヤモンドが注目されている。偶然の発見(1963 ロシア), 再発見(2002 日本)を経て, 精製・表面改質・計算などによって, ナノ粒子の不思議な挙動, 構造が浮かび上がってきた。世界各地の科学者が一桁ダイヤモンドに気付いて, このところ画期的な展開が続いている。これに伴って, 大型用途が浮かび上がりつつある。	ナノ炭素研究所 大澤 映二 氏
16:50		閉会挨拶	

交流会: 18:00-(予定)

参加申込方法:「セミナー参加申し込み」および「交流会参加申し込み」に関して明記, 氏名, 所属, 住所, 電話番号も忘れずに e-mail でお申し込みください。

申込先:岩手大学工学部応用化学・生命工学科 七尾英孝(幹事)e-mail:nanao@iwate-u.ac.jp